

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 5 日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」桑名校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		広いスペースで活動できている。部屋の隙間を改善したいと思います。	
	②	職員の配置数は適切である	○			配置数は足りているが利用者の需要と供給が合っていない場面がある。2 月より指導員 1 名補充します。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		視覚支援はもっと改善できる。支援に使う部屋やトイレが利用者に見て分かるようにしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日清掃を行い、椅子机も 利用者に合わせて配置しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		担当者と児発管のみ参画。	会議を開いて職員に周知徹底していきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様へ評価表の記入を お願いし、業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当社 HP にて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		そのような評価は行っていません。	第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて社内で 実施を検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎月複数回の研修を行っている。	
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		計画期間ごとにモニタリングをし、個別支援計画を作成しています。また、会社全体で統一したアセスメントシートを使用しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		毎年アセスメントをとり統一したアセスメントシート を使用しています。	

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		アセスメントを行い、本人の状況や家族の状況を確認して、計画を立案しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		計画に沿って支援をしています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々の療育の内容や共通の利用者様への対応など、1つ1つ確認して進めています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個に応じた支援内容を考え、効果的に楽しく学べるようにしています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		アセスメントをもとに目標を設定して、個別支援計画を策定しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		その日の利用者を確認して、役割分担を確認しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		その日の利用した利用者の情報を共有しています	引き続き話をする機会を増やしていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援終了後、記録をとり、利用者の様子や成長の変化に合わせて指導内容や方法を更新しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6 か月に 1 度、モニタリングを行い、見直しを行っています。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		担当者会議にはあらかじめ指導員から利用者の情報を聞いた児童発達支援管理責任者が出席します。	
関係機関や保護者との連携	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		他の事業所、市役所や発達センターと情報を共有して支援をしています。	全員へ情報を共有をしていきます。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			今は受け入れが出来ません。	
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			今は受け入れが出来ません。	

	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行時期には、学校や園と会議をもち、情報共有をしています。	支援ネットワーク構築のため、積極的に声掛けを行っています。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行時期には、これまでの支援の経緯を含め、現在の状況を情報共有しています。	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		対応で困った場合、困難事例等の助言を受けています。	併用児童についての情報共有も行います
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	今年度は新型コロナウイルスなど感染症の影響で交流は全て中止しています。	心配がなくなったら検討していきます。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		必ず職員が参加しています。	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎回、支援終了後、保護者との話し合いの機会を設けています。	
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		家庭で実施していただける内容の情報提供をしています。また、職員が情報提供できるように研修を行っています。	全員が取り組めるようにしていきます。
保護者への説明責任等	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に書類を掲示しています。	
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		アセスメントをもとに目標を設定して、個別支援計画を策定しています。それを説明して保護者の同意を得ています。	
	㉝	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		支援後や日時を設定して随時、相談にのっています。	
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今年度は新型コロナウイルスの影響で全て中止しています。	コロナの心配がなくなったら検討していきます
	㉟	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		いつでも相談や申し入れを受け入れる体制を整えており、迅速かつ適切に対応しています。	
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ブログ・SNS・Facebookで発信しています。	
	㊲	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報に記載された書類は鍵付きに書庫へ保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末に	

				は、パスワードを設定して適切な対応を行っています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	利用者様やご家族様の状態に応じて、適切に意思疎通、情報伝達を行っています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	今年度は新型コロナウイルスの影響で関係者以外の見学などは中止しています。 コロナの心配がなくなったら検討していきます。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	マニュアルを作成して研修を実施しています。	外部講師を招いて行うこともあります。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	月 1 回、避難訓練を行っています。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	アセスメントを行うときに確認しています	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	おやつや食事の提供はありませんが、イベントでおやつを取り扱う際には保護者の方に確認しています。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	ヒヤリハット事例が起こった時は、報告書を作成して、保管し職員間で共有しています。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	マニュアルを作成して、研修を行っています。県主催の研修には必ず参加しています。	全員へ情報を共有をしていきたいです。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	身体拘束をする場合は、保護者に十分説明をして個別支援計画へ記載します。契約時にも重要事項説明書を使って説明しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」桑名 校

保護者等数（児童数）： 27 回収数： 25 割合： 93 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	3	1	1	職員が少なくこちらが時間の都合を付けるのが難しい。指導員を増やして欲しい。	ご希望の日時に利用できるように対応していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	2	3			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23	2				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11		12	2	別にいらない。	幼稚園や、保育園などと情報共有を行う事はありますが、お子さん同士の関わりについてはこの名感染の心配が払拭できないため実施できていません。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25					

者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	15	8		2		フィードバックの中でご家族でも取り組める療育内容をお伝えできるよう、ここがけていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3	2			
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	2	5	5	別にいらない。	コロナ禍なので自粛しています。安全が確保できる方法で 今後開催を検討したいです。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23	2				
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1	1			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	3	2	5		LINE やブログで紹介はしているので、確認していただけるように周知していきたいです。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	2				
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	18	4	1	2		マニュアルは作成済みです。研修の様子を LINE やブログで紹介していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	5	1	8		実施しています。様子を LINE やブログ等で紹介していきます。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2				
	㉓	事業所の支援に満足しているか	25				利用希望時に利用困難。	ご希望の日時に利用できるよう対応していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。